

様式 2

看護職員処遇改善評価料 賃金改善計画書（令和5年度分）

保険医療機関コード

保険医療機関名

I. 賃金改善実施期間

① 令和 年 月 ~ 令和 年 月

II. 看護職員処遇改善評価料の見込額

| | | | |
|---------------------------|--------|----|---|
| ②新規届出時又は4月1日時点における区分 | 区分 () | 点数 | 点 |
| ③賃金改善実施期間における、延べ入院患者数の見込み | | | 人 |
| ④本評価料による収入の見込額 (②×③×10円) | | | 円 |

III. 賃金改善の見込額

| | |
|---|---|
| ⑤賃金改善実施期間において賃金の改善措置が実施される場合の当該措置の対象職員の賃金総額 | 円 |
| ⑥本評価料の改善措置が実施されない場合の当該措置の対象職員の賃金総額 | 円 |
| ⑦賃金改善の見込額 (⑤-⑥) | 円 |
| (⑦は④以上か) | |

IV. 看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）に係る事項

| | |
|--|---|
| ⑧看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）の常勤換算数 | 人 |
| ⑨看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）の賃金改善の見込額 | 円 |
| ⑩ペア等による引上げ分 (基本給又は決まって毎月支払われる手当による引上げ分) | 円 |
| ⑪ペア等の割合 (⑩÷⑨) | % |
| (⑩が⑨の2/3以上であるか) | |

V. 処遇改善の対象に加える看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）以外の職員に係る事項

| | |
|---|-----|
| ⑫看護職員等に加え、賃金の改善措置の対象に加える職種 | () |
| ⑬賃金改善の対象に加える看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）以外の職員の常勤換算数 | 人 |
| ⑭看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）以外の職員の賃金改善の見込額 | 円 |
| ⑮ペア等による引上げ分 (基本給又は決まって毎月支払われる手当による引上げ分) | 円 |
| ⑯ペア等の割合 (⑮÷⑭) | % |
| (⑮が⑭の2/3以上であるか) | |

VI. 賃金改善を行う賃金項目及び方法

⑯賃金の種類

- | | | |
|------------------------------|---|--|
| <input type="checkbox"/> 基本給 | <input type="checkbox"/> 決まって毎月支払われる手当（新設） | <input type="checkbox"/> 決まって毎月支払われる手当（既存の増額） |
| <input type="checkbox"/> 賞与 | <input type="checkbox"/> 実績等に応じて支払われる手当（新設） | <input type="checkbox"/> 実績等に応じて支払われる手当（既存の増額） |
| □ その他 | (|) |

⑰賃上げの担保方法

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 就業規則の見直し | <input type="checkbox"/> 賃金規程の見直し |
| □ その他の方法：具体的に () | |

⑲賃金改善に関する規定内容（できる限り具体的に記入すること。）

本計画書の記載内容に虚偽が無いことを証明するとともに、記載内容を証明する資料を適切に保管していることを誓約します。

令和 年 月 日 開設者名：

【記載上の注意】

- 1 「①賃金改善実施期間」は、原則4月（年度の途中で当該評価料の新規届出を行う場合、当該評価料を算定開始した月）から翌年の3月までの期間をいう。
- 2 「③延べ入院患者数」は、本評価料を算定する期間における、延べ入院患者数の見込みを記載すること。（「様式1の延べ入院患者数」×「賃金改善実施期間の月数」とする。）
- 3 「⑤賃金改善実施期間において賃金の改善措置が実施される場合の当該措置の対象職員の賃金総額」、「⑥本評価料の改善措置が実施されない場合の当該措置の対象職員の賃金総額」、「⑨看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）の賃金改善の見込額」、「⑭看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）以外の職員の賃金改善の見込額」、「⑩⑯ペア等による引上げ分」は、それぞれ賃金改善実施期間における額を記載すること。
- 4 「⑥本評価料の改善措置が実施されない場合の当該措置の対象職員の賃金総額」は、対象職員に対する定期昇給による賃金上昇分も反映した額を記載すること。
- 5 「⑦賃金改善の見込額」に、基本給等の引き上げにより増加した法定福利費等の事業者負担分が含まれる場合であっても、「⑨看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）の賃金改善の見込額」及び「⑭看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）以外の職員の賃金改善の見込額」には、基本給等の引き上げにより増加した法定福利費等の事業者負担分を含めないこと。
- 6 「⑧看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）の常勤換算数」及び「⑬賃金改善の対象に加える看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）以外の職員の常勤換算数」は、計画書を提出する時点で対象となる人数を記載すること。また、小数点第二位を四捨五入した数を記入すること。
- 7 「⑯看護職員等に加え、賃金の改善措置の対象に加える職種」は、本評価料による収入により処遇改善を行う職種であって、保健師、助産師、看護師及び准看護師以外の職種をすべて記載すること。
- 8 「⑲賃金改善に関する規定内容」は、「⑰賃上げの担保方法」に記載した根拠規程のうち、賃金改善に関する部分を記載すること。

様式 3

看護職員処遇改善評価料 実績報告書（令和5年度分）

保険医療機関コード

保険医療機関名

I. 看護職員処遇改善評価料の実績額

①本評価料の区分

| | 算定期間 | | | | | 点数の区分 | 点数 |
|---|--------|---|--------|--|--|-------|----|
| a | 令和 年 月 | ～ | 令和 年 月 | | | | 点 |
| b | 令和 年 月 | ～ | 令和 年 月 | | | | 点 |
| c | 令和 年 月 | ～ | 令和 年 月 | | | | 点 |
| d | 令和 年 月 | ～ | 令和 年 月 | | | | 点 |

②算定回数

| | 算定期間 | | | | | 算定回数 |
|---|--------|---|--------|--|--|------|
| a | 令和 年 月 | ～ | 令和 年 月 | | | 回 |
| b | 令和 年 月 | ～ | 令和 年 月 | | | 回 |
| c | 令和 年 月 | ～ | 令和 年 月 | | | 回 |
| d | 令和 年 月 | ～ | 令和 年 月 | | | 回 |
| 計 | | | | | | 回 |

③本評価料による収入の実績額

| | 算定期間 | | | | | 実績額 |
|---|--------|---|--------|--|--|-----|
| a | 令和 年 月 | ～ | 令和 年 月 | | | 円 |
| b | 令和 年 月 | ～ | 令和 年 月 | | | 円 |
| c | 令和 年 月 | ～ | 令和 年 月 | | | 円 |
| d | 令和 年 月 | ～ | 令和 年 月 | | | 円 |
| 計 | | | | | | 円 |

II. 賃金改善の実績額

| | |
|--------------------------------------|---|
| ④賃金改善実施期間において賃金の改善措置が実施された対象職員の賃金総額 | 円 |
| ⑤本評価料の改善措置が実施されなかった場合の当該措置の対象職員の賃金総額 | 円 |
| ⑥賃金改善の実績額 (④−⑤) | 円 |

(6)は(3)以上か

III. 看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）に係る事項

| | |
|--|---|
| ⑦看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）の常勤換算数 | 人 |
| ⑧看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）の賃金改善の実績額 | 円 |
| ⑨ペア等による引上げ分 (基本給又は決まって毎月支払われる手当による引上げ分) | 円 |
| ⑩ペア等の割合 (⑨÷⑧) | % |

(9)が(8)の2/3以上であるか

IV. 処遇改善の対象に加える看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）以外の職員に係る事項

| | |
|--|---|
| (11)看護職員等に加え、賃金の改善措置の対象に加える職種 | |
| (12)賃金改善の対象に加える看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）以外の職員の常勤換算数 | 人 |
| (13)看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）以外の職員の賃金改善の実績額 | 円 |
| (14)ペア等による引上げ分 (基本給又は決まって毎月支払われる手当による引上げ分) | 円 |
| (15)ペア等の割合（(14)÷(13)） | % |
| (14)が(13)の2/3以上であるか | |

V. 賃金改善実施期間

| | | |
|-------------|---|--------|
| (16) 令和 年 月 | ～ | 令和 年 月 |
|-------------|---|--------|

本計画書の記載内容に虚偽が無いことを証明するとともに、記載内容を証明する資料を適切に保管していることを誓約します。

令和 年 月 日 開設者名：

【記載上の注意】

- 報告対象年度において複数の種類の点数区分を取得した場合、Iの各項目には、すべての区分・点数及び算定期間に係る事項を記載すること。
- 「④賃金改善実施期間において賃金の改善措置が実施された対象職員の賃金総額」、「⑤本評価料の改善措置が実施されなかった場合の当該措置の対象職員の賃金総額」及び「⑨⑩ペア等による引上げ分」は、報告対象年度の実績を記載すること。
- 「⑤本評価料の改善措置が実施されなかった場合の当該措置の対象職員の賃金総額」は、対象職員に対する定期昇給による賃金上昇分も反映した額を記載すること。
- 「⑥賃金改善の実績額」に、基本給等の引き上げにより増加した法定福利費等の事業者負担分が含まれる場合であっても、「⑧看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）の賃金改善の実績額」及び「⑬看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）以外の職員の賃金改善の実績額」には、基本給等の引き上げにより増加した法定福利費等の事業者負担分を含めないこと。
- 「⑦看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）の常勤換算数」及び「⑫賃金改善の対象に加える看護職員等（保健師、助産師、看護師及び准看護師）以外の職員の常勤換算数」は、報告対象年度の各月1日の対象となる職員の平均人数を記載すること。また、小数点第二位を四捨五入した数を記入すること。
- 「⑪看護職員等に加え、賃金の改善措置の対象に加える職種」は、本点数による収入により処遇改善を行った職種であって、保健師、助産師、看護師及び准看護師以外の職種をすべて記載すること。